



提供年月日	令和4年11月1日
担当部署	議会事務局 議事庶務課 環境経済部 温暖化対策室
担当者名	所属長：奥谷・永原 担当：竹田・津田
連絡先	直通 077-561-2413 (議会事務局)

【草津市議会&草津市 合同】脱炭素スタートアップ勉強会

気候非常事態（ゼロカーボンシティ）共同宣言自治体として、脱炭素政策を共に学び、考えます！

【事業内容】

このたび、環境省のご支援のもと、草津市議会と草津市との合同で、「脱炭素スタートアップ勉強会」を開催し、カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」を用いたワークショップにより、脱炭素政策を共に学び、考えます。

日時：令和4年11月8日（火） 13:30～16:30

場所：草津市役所 8階大会議室

協力：環境省近畿地方環境事務所

（地域循環共生圏・脱炭素推進グループ）

株式会社プロジェクトデザイン

日本工営株式会社

ファシリテーター：株式会社プロジェクトデザイン

マネージャー

竹田 法信 氏

参加者：市議会議員、各部署の行政職員

【特記事項】

○カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」

このゲームでは、参加者が1つの組織のメンバーとしてチームを組み、他のチームと様々な交渉を行いながら、経済・環境活動を行うことで、私たちの世の中のカーボンの状態がどのように変わっていくかをシミュレーション（模擬実験）します。

このゲーム体験を通して「なぜカーボンニュートラルが叫ばれているのか？」、そして「そのために、わたしたちは何を考えどう行動するのか？」に関する学びや気づきを得ることができます。



▲カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」 実施風景

カードの内容▷



<この事業のポイント>

- 市議会と市のゼロカーボンシティ共同宣言（令和3年12月17日）は、当時、西日本初でした。（現在でも共同宣言自治体は稀）宣言後、草津市議会ゼロカーボンシティ特別委員会の場で、2050年カーボンニュートラルに関する研修会を開催するなど、市議会と市が、共にゼロカーボンシティを目指した取組の調査研究を行ってきました。
- 今回の勉強会は、市議会議員全員と、市の全部局の職員が共に学ぶ初めての機会であり、今後、市議会と市が共通認識のもと、より充実した脱炭素政策の立案ができるようになることが期待されます。

カードゲーム「2050 カーボンニュートラル」詳細：<https://www.projectdesign.co.jp/2050-carbon-neutral/service/>

添付資料

草津市ゼロカーボンシティちらし（気候非常事態宣言文）
草津市ゼロカーボンシティ特別委員会の発足について